



和気あいあい「ひまわりサロン」開催

初冬のひととき「ひまわりサロン」に集い、暮らしに役立つ知恵を学ぼうと、11月18日（火）久根別住民センターに27名の会員が出席しました。

講師に招いたのは、同じ町内に住む、「ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター」コーディネーターをされている眞嶋史恵さん（社会福祉士・介護福祉士）。テーマは「元気なうちに知っておきたいちょっと役に立つ医療と介護の話」

出席者は、講師の明るくわかりやすい解説に熱心に耳をかたむけました。

休憩を挟んで、後半は我が町会人気の演奏家お二人（福祉文化副部長佐藤紀彦さん・アコーディオン、会員眞嶋宏之さん・ハーモニカ）の伴奏のもと昔懐かしい「赤とんぼ」などの童謡を大きな声で歌い上げ、楽しいひと時を過ごし散会しました。LINE 写真集に掲載（福祉文化部）



冬の交通安全運動街頭啓発



11月13日～21日、冬の交通安全運動街頭啓発が実施されました。今年は例年より冬の訪れが早く、木枯らしの吹く寒い朝、子どもたちは防寒着に手袋をして元気に登校していました。この期間中、町会役員と日輪クラブの皆さんのべ66名が街頭に立ち、子どもたちを見守りました。

❖みぞれ交じりの吹雪のなか元気に登校する子どもたち

（交通防犯部）

北海道・三陸沖「後発地震」に注意！！

気象庁は、12月8日発生の強い地震を受け、今後1週間程度は巨大地震発生に注意し、地震の備えを徹底するよう呼びかけました。「備えあれば憂いなし」

非常持ち出し袋の点検をしておきましょう。

(自主防災委員会)

北斗市除雪サービス事業に協力

令和7年度在宅高齢者等向け除雪サービス事業を希望した住民の方々を支える、市内の有償協力者7名が決まりました。ご紹介します
期間は12月～翌年3月末です。よろしくお願いいたします。

協力者；安田省司さん、高田徳治さん、鈴木弘美さん、山下伸幸さん
太田幸男さん、佐藤紀彦さん、田原勝昭さん

(福祉文化部・環境衛生部)



ひまわり町会新年会

日時 2月15日(日) 12:00より

会場 くーみん 1F 大ホール

会費 一人 1,500円

会員の皆さま、ご家族お揃いでの参加お待ちしております。

案内文書は、1月5日ころ市の広報「ほくと」1月号と併せて配布する予定です。(総務・会計部)

これからの行事予定

- 12月13日(土)「子どもクリスマスの集い」 10:00～ くーみん 3F 創作活動室
- 14日(日)「資源回収日」 8:30 〈田原会長宅前出発〉
- 20日(土)福祉活動委員会「令和8年年賀状の回収」
- 1月 5日(月)広報「ほくと」1月号他 配布
- 5日(月)令和8年「北斗市新年会交礼会」 11:00 かなで～る大会議室
- 8日(木)町会役員会 18:00 くーみん 3F 創作活動室
- 11日(日)「資源回収日」 8:30 〈田原会長宅前出発〉
- 11日(日)「北斗市二十歳を祝う会」 13:00 かなで～る大ホール
- 13日(水)会報「ひまわり」No.462 配布
- 26日(月)第5回「福祉活動委員会」 18:00 くーみん 3F 研修室
- 2月15日(日)令和8年「ひまわり町会新年会」 12:00～ くーみん 1F 大ホール

資源回収の結果と予定

次回以降は12月14日(日)、1月11日(日)
各午前8時30分～

11月9日(日)実施の資源回収益金は6,210円でした。

たくさんのご協力ありがとうございました。

毎月『第2日曜日』が町会の『資源回収日』です。資源回収の対象となっている物は、市の収集日ではなく『第2日曜日』の朝8時半までに玄関前又は近くの「ごみステーション」にお出してください。また、スチール缶も回収しています。スチール缶とアルミ缶は区別して出してください。よろしくお願いいたします。ひまわり町会は資源ゴミのリサイクル、SDGs 持続可能な地域社会を目指します。

(環境衛生部)



(臨時号) 第13号 令和7年12月13日発行

初の「後発地震注意情報」発表(気象庁) 発生から1週間程度は警戒を！

8日午後11時15分ころ、青森県東方沖を震源とする地震があり(M7.5)、函館市で震度5強、北斗市でも震度4が観測されました。気象庁は新たな巨大地震が発生する可能性が平常時より高まったとして、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表しました。

また、この地震の影響で一時、津波警報や津波注意報が発表され、報道によると函館市で最大20cmの津波が観測されました。津波注意報は9日午前6時30分に解除されました。

ひまわり町会では、午後11時33分、自主防災各委員が所定の場所に自主参集、6名が町内を巡回した後、午前0時50分「異状なし」を確認し、自宅待機してその後の情報収集につとめました。なお、北斗市公民館に自主避難した家族もありました。

気象庁は、9日午前2時に「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を22年12月の運用開始以来、初めての発表となりました。

地震に備えて、避難場所の確認と非常持ち出し品の点検をしておきましょう。

《ウラ面も参照してください》

備えあれば憂いなし！

災害は忘れたころにやってきます

普段から常時携行品や非常持ち出し品・備蓄品の準備を！

◎常時携行品 携帯ラジオ マスク 持病の薬 モバイルバッテリー テリー ポリ袋 ふえ・ホイッスル 小型ライト 携帯トイレ あめ・チョコレートなど

◎非常持ち出し品（必要最小限のものを用意しよう）

飲料水 非常食 懐中電灯 防災ラジオ 防災ずきん・ヘルメット
貴重品（通帳・保険証） 着替え 持病の薬 雨具 タオル類
軍手 救急セット 筆記用具 予備の乾電池 携帯トイレ スリッパなど



地震発生

⇒まずはとにかく『身を守る』

（屋内では）家具・ガラスから離れる（テーブルの下などへ）
（屋外では）ブロック塀や自販機など倒壊物に注意
（自動車運転中）ハザードランプをつけ、減速し停車する。

⇒『揺れ』が収まったら

火元の点検（ガス・ストーブをす）

出口の確認（ドアや窓を開けて出口を確保する）

状況の確認（テレビやラジオで）

⇒『大津波・津波警報の発表/避難指示の発令』⇒『すぐに避難を』

